

TOSU



市の木
モチノキ



市の花
ハナショウブ



「どうやってにぎるの？三角おにぎり」

学校が休日になった第2土曜日を利用して、鳥栖公民館では2月13日、父と子の料理教室を開きました。共働き家庭の増加で男性も料理の一つぐらいいと、親子約30人が参加。栄養士さんの指導で悪戦苦闘しながら「仕事の方が楽だな」と一言。妻の有難さが身にしみた様子でした。



市民ホールはソファを置き、くつろげるスペースに

窓口事務がスピードアップ

オンラインシステムの運用を開始

市民ホールも拡張 明るくゆったりと

市民サービスの向上と窓口事務の迅速化を図る窓口オンラインシステムが2月12日、運用を開始。午前8時20分から市民ホールで稼動式を行いました。

これに先立ち、同6日にはオンライン化をはじめとした電算業務の増大に対応する鳥栖地区広域電子計算センター（1市6町1村で構成）の増築工事が落成。センター西側に隣接して鉄筋コンクリー

ト2階建て、延べ床面積420平方メートルを建設しました。総事業費は1億1,906万8,000円。

また、市民ホールを拡張し、明るくゆったりくつろげる待ち合いスペースにしたほか、市民のみなさんの利用が多い市民、税務、保健、生活環境の各課と福祉事務所などの窓口関係を市民ホールの周囲に集中的に配置しました。

窓口オンラインシステムは、NTTの専用回線を利用して電算センターの汎用コンピューターと市民課、税務課など各課に設置した端末機とを結び、データの処理を行うもので、住民情報の入力、呼

里帰り展で佐原氏「銅鐸の謎」に迫る

国史跡・安永田遺跡から出土し、1月20日付で国重要文化財に指定された銅鐸、銅矛鑄型8点の里帰り展が、2月13日正午から市民文化会館で行われました。会場では、県内外から訪れた考古学ファン約350人が、展示された銅鐸鑄型片などに見入っていました。

午後2時から、奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター長・

佐原眞氏が講演。「銅鐸鑄型片発見の知らせを受けた時はうそだと思い、その後も実際に見るまで近畿地方から運んだものだと考えていました」と、当時を振り返り、銅鐸の形式的な変遷、描かれた文様や絵の解明、銅鐸埋納の謎、そして安永田製造の銅鐸

が山陰・山陽地方に送られたとする持論を披露し、場内をうならせました。



里帰りした銅鐸鑄型片などに見入る来場者

望 朝日山
朝日山頭帯夕陰。夕陰猶自
隠松林。今宵投宿田代駅。
明発回頭旅客心。
太田蜀山人は、文化元年（一
八〇四）ロシア使節レザノフ
が長崎に入港して開国通商を
迫った時、幕府派遣の目付遠
山景晋の配下の一人として長
崎に赴いた。従ってこれは任
を終えて長崎からの帰途の詩
と思われる。詩の中に「今宵
投宿田代駅」とあるが、轟木
番所から、追分石のある田代
外町に至り、宿に着いたのは
午後八時との記録がある。
七年後の文化九年（一八一
二）には、幕府の測量方伊能
忠敬も長崎街道を通り、今も
残る追分石を基点としての測
量を行い、田代宿荒木孫治方
に泊っている。
齊藤行三
旭山よせるこがねの稲の波
これも先人が詠んだ朝日山
の句である。
海抜僅か一三二・九だが
生活環境保全林事業によって
整備され、今では市民憩いの
場所となっている朝日山。
間もなく桜が咲き乱れ、め
じろがむらがる春が到来する
が、朝日山は長崎街道とともに
今も激しい歴史・文化の流
れの中に生きている。（山下）

び出しが即時にできるため、住民票の写しや印鑑証明書の発行、転入、転出届けなどの処理がすばやく行えます。

12月定例市議会では、この窓口オンライン化を機に個人情報の保護を目的とした「電子計算組織の利用に係る個人情報の保護に関する条例」を可決、コンピューター内の個人情報の保護をより一層強化しました。



稼動式でスイッチを押す山下乡長

第18回社会福祉大会 民生・児童委員など 12人を表彰

第18回鳥栖市社会福祉大会が2月2日、社会福祉会館（ふれあいセンター）で開かれました。

式典では市社会福祉協議会会長の山下市長が「支え合い助け合う福祉のまちづくりを進め、きめ細かな行政サービスを行うためには、在宅福祉活動の充実強化が大きな課題です。行政はもちろん、地域の指導的立場にあるみなさんのこれまで以上のご協力をお願いします」とあいさつ。10年以上にわたって社会福祉の向上に寄与された5人を表彰、15年以上の7人に九州社会福祉協議会連合会会長表彰を伝達しました。

体験発表ではボランティアコー

ディネーター・鈴木登美子さんが鳥栖市のボランティアグループ20団体の活動状況を報告、医療法人清友会看護部長・塚原安紀子さんによる講演「よりよく生きるために」が行われました。

表彰を受けられたのは次のみなさんです（敬称略）。

【市社会福祉協議会会長表彰】社会福祉奉仕者＝山田昇（秋葉町、民生・児童委員）▽施設従事者＝篠原栄子（原古賀町、真心の園）吉田初枝（今町、若楠療育園）村山カズヨ（神辺町、同）▽団体職員＝伊東多恵子（今泉町、社会福祉協議会）【九州社会福祉協議会連合会会長表彰】民生・児童委員＝廣尾寛（村田町）田中三郎（浅井町）天本茂（高田町）前間良子（姫方町）光安岩雄（山都町）有馬秀彌（平田町）▽社会福祉協議会職員＝仁田義明（元町）

「モン太くん」がテレビに

市民の避暑地、四阿屋遊泳場から少し上流に登った場所にあるあずまやレジャーセンター（牛原町）で、訪れる人々に愛きょうを振りまき、すっかり人気者になっている野性ザルの「モン太くん」。

このモン太くんの成長をレポートしたWe Love九州「野性ザル・

モン太の成長記——こころのベルを鳴らそう」が3月14日(日)午前10時からSTSサガテレビ（九州・沖縄8局ネット）で放映されます。番組は、モン太の母親「花子」や、わが子のように可愛がるレジャーセンターオーナーの原正昭さん夫妻、モン太の成長を8ミリビデオに撮り続けるTVR鳥栖ビデオレコーダーズ会長・山下定實さん（壹方町）、麓小学校の

児童との交流などで構成。ぜひ、ご覧ください。



あずまやレジャーセンターでの撮影風景

「省線長崎線下り列車に乗り、鳥栖駅を発すると間もなく、緑樹蒼々たる翠黛の山が南窓（左側）間近に迫って見えるのが即ちこれである。此所から四方を見下すと、曠望十里、茫漠たる肥筑の太平洋は一瞬の裡にあつまり、遠く筑後川の白流がその間をうねって銀蛇を画くのが見える。殊に、長堤龍圃の楹紅葉が、一面に錦繡を織出す秋の眺は、えも言はれぬ絶景である。頂上は朝日山城址で、鎗倉時代以降、朝日氏に次いで筑紫氏等が居った所である。昔この山に烽火が置かれてゐた」

以上は、大正十五年、佐賀県発行「佐賀の葉」に「朝日山御野立所址」として紹介された朝日山の素顔である。

また、文化二年（一八〇五）十月、長崎から江戸に向かう途中、ここを通った太田蜀山人は、小春紀行の中に次のような詩を残している。

ふう せい
風 聲 ⑩

「朝日山」

農業

新時代

◁23▷

幸津町で44坪のアスパラハウスを経営する陶山保さん(56歳)は3年連続県内売り上げのトップ。高品質、多収穫のポイントは「人より余計にハウスへ行って、温度、水、土をこまめに管理すること」。

もともとはみかん農家でしたが、昭和50年代の暴落以来の安値と重

3年連続県内売り上げのトップ



「毎日こまめに」と陶山さん労働に決別するため、みかん園に山芋を植え付け。しかし、それも猪に1本残らず食い荒らされ、途

方に暮れていた矢先に出会ったのがアスパラでした。何の戸惑いもなく飛び付き、無我夢中で栽培に取り組んできました。

「アスパラを作るなんて夢にも思っていませんでした。鳥栖基山農協の技術が進んでいたのも確かですが、栽培の大変さを知らない素人の無鉄砲さが幸いしたでしょう。それに、みかん作りのノウハウや経験がアスパラの施肥や消毒に随分役立っています」

何事も一日にして成らずですね。

大永4年(1524)に筑紫満門父子が横死、6年後の享祿3年(1530)には筑紫尚門が討ち死にと、立て続けに支柱とも頼むべき人々を亡くし、筑紫家は一家存続の危機に陥ったものと考えられます。筑紫家のこのような事情を反映してか、筑紫氏に関する記録はこの時期前後混乱しており、例えば満門の後を継いだと考えられる秀門の事跡

筑紫氏と中世山城

◎筑紫氏
その八

は全く伝えられていません。

この後、『九州治乱記』では、筑紫氏に関する記事が天文元年(1532)と天文2年(1533)に引き続いて認められます。大内氏の命により杉越前守興連と陶尾張守興房入道道麒が、大友氏・少武氏を討つべく筑前・肥前・筑後へ兵を進めた時のことで、「…然るに道麒…筑後へ打越えむと博多を立ち、那珂郡

に入りて粥田庄を討つて通る。時に少武の一族に、宗・横岳・馬場・出雲・筑紫以下の輩、道麒が通るを待懸けて不意に切つて懸る」という記事と、「…筑紫掃部助正門が少武に一味し楯籠りたる武蔵の城を不日に攻め落とし、肥前国へ討つて入り、…是を見て、筑紫四郎惟門、勝尾城を開いて軍門に降る」という記事が見えます。

これらによれば、当時筑紫氏は少武方に属していたことは明らかで、大内方の東肥前の有力武将であった筑紫満門の死去後、ほどなく少武方へ変わったものと思われます。北部九州の支配を巡り、大内氏と少武氏が激しく争っていたところで、大勢力の間であって生きる筑紫氏の姿がうかがわれます。



大内氏に対抗し筑紫正門がたてこもった武蔵城跡

消えゆく民具 —生活用具編—

③7 焙烙(ほうろく)

焙烙は平たい炒り鍋で、「ほうろくなべ」とも呼ばれている素焼きの土鍋です。後には鉄製のものも作られ、鉄製のものは煎鍋とも呼ばれています。

主に味噌、醤油を作る際の大豆や麦を炒りますが、このほかにお茶、胡麻、米などを炒るのにも用

いられます。また、焙烙の上に魚や野菜を並べ、土製の蓋をして下から加熱して蒸し焼きにする「焙烙蒸し」という調理や、小麦粉やそば粉を水に溶いて薄焼きやそばせんべいなどを作ることでもできます。地方によっては焼餅、たらし焼きなどとも言います。

焙烙は調理用具として使われるほか、奈良県では胎盤の埋納容器

として使われていたと記録に残されています。



焙烙が小型化した胡麻煎り

受給者証と 保険証の更新

今、お使いになっている「老人保健法による医療受給者証(白色)」と「鳥栖市国民健康保険被保険者証」は3月31日で有効期限が切れ、4月1日から使えなくなります。保健課健康保険係では、新しい受給者証・被保険者証との交換を次の

日程で行います。現在お持ちの受給者証、被保険者証と印鑑を持って会場へおいでください。

なお、この日程で都合のつかない方は、該当日以外の3月17日から同31日までに同係で更新してください。詳しくは保健課健康保険係(☎3582)へ。

とき・ところ	対象地区
3月17日(※) 鳥栖北公民館	本鳥栖町、古野町、大正町、本町、鎗田町、土井町、神辺合町
3月18日(※) 基里公民館	酒井西町、酒井東町、曾根崎町、水屋町、飯田町、原町、姫方町、幡崎町、松原町
3月19日(金) 旭公民館	江島町、競馬場団地、村田町、西新町、村田新町、儀徳町、前田町、西田町、幸津町、下野町、三島町
3月22日(月) 田代公民館	田代昌町、田代新町、田代上町、田代外町、田代外町住宅、田代大官町、田代本町、永吉町、今町、袖比町、神辺町、萱方町、古賀町、古賀団地、河内町、浅井町、柳団地、加藤田町、桜町
3月23日(※) 勤労青少年ホーム	元町、秋葉町、東町、本通町、京町
3月24日(※) 鳥栖公民館	轟木町、藤木町、今泉町、真木町、高田町、安楽寺町、鳥栖南部団地
3月25日(※) 中央公民館	布津原町、宿町、事業団宿舎、蔵上町、養父町
3月26日(金) 麓公民館	牛原町、山浦町、山浦団地、山都町、原古賀町、原古賀町住宅、平田町、立石町、一本杉住宅、九千部学園、真心の園、洞庵荘

※時間はいずれも午前9時半から午後4時まで

福祉タクシー利用券 申請は3月15日から

来年度の福祉タクシー利用券の申請を3月15日から福祉事務所で受け付けます。

対象は在宅の障害者の方で、1級または2級の身体障害者手帳かAの療育手帳をお持ちの方。申請の時は身体障害者手帳または療育手帳と印鑑をお持ちください。

なお、現在使用中の利用券は3

若千名を募集します。試験は三月二十六日(金)、作文と面接。発表は同三十日。受験申し込みは同十九日から二十三日までに鳥栖高校(☎3211)または鳥栖工業高校(☎4134)へ。

訂正 前号四ページ、勤労青少年ホームの教養講座受講生、クラブ員募集記事で、「対象者は30歳以上の方です。」は「対象者は30歳までの方です。」の誤りでした。おわびして訂正します。

とりごえ荘 浴室を改修工事

3月8日から同22日まで、とりごえ荘の浴室改修工事を行います。とりごえ荘は、工事期間中も平常どおり開館しますが、ふろの使用ができませんので、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは農林課(☎3563)またはとりごえ荘(☎1002)へ。

月31日までしか使用できません。

詳しくは福祉事務所社会係(☎3552)へ。

農耕用軽油免税 (春季)の申請

県税事務所では、農耕用軽油免税の申請を3月10日(木)、交付を同23日(火)に行います(いずれも午前10時～午後3時、市役所1階第2会議室)。当日は混雑が予想されますので、耕作証明書の交付はお早めに。詳しくは農業委員会事務局(☎3569)へ。

固定資産課税台帳の 縦覧は3月22日まで

平成5年度の固定資産課税台帳の縦覧を次のとおり行います。

とき/3月1日(月)～同22日(月)、午前8時半～午後5時 ところ/市役所税務課固定資産税係(☎3589・3590) 縦覧できる方/固定資産の所有者や納税管理人など

「鳥」と「花」の写真を 募集

「鳥の日」「花の日」5周年を迎え、5月16日(日)に合同記念行事を行います。

行事の一環として、野鳥と花の写真展の作品を募集しています。

応募写真はいずれもカラープリント四ツ切サイズ(組み写真は除

弓道教室

鳥栖高校・鳥栖工業高校
定時制生徒を二次募集

く)で1人2点まで。作品の裏に撮影の場所と年月日、住所、氏名を明記して5月1日までに、野鳥の写真は農林課(〒841鳥栖市宿町1118番地 ☎3564)、花の写真は都市計画課(同、☎3603)へ郵送またはお持ちください。

なお、それぞれ先着30点で締め切ります。額は市で準備します。

すぐにマスターできる！ ニュースポーツ教室

市教育委員会では、子供から大人までだれでも気軽に楽しめるニュースポーツ教室を次のとおり開きます。参加無料。

参加申し込みは同委員会社会体育課(☎3522)へ。各教室とも定員25人で、定員になり次第、締め切り。初心者を迎えます。

と き	教室名 (種目)
3月22日(日)	午前 グラウンドゴルフ
	午後 ベタンク
23日(月)	午前 ソフトバレーボール インディアカ
	午後 グラウンドゴルフ
24日(火)	午前 ベタンク
	午後 バウンドテニス
25日(水)	午前 バウンドテニス
	午後 ラージボール卓球
26日(木)	午前 ラージボール卓球
	午後 ソフトバレーボール インディアカ

◎時間は午前の部＝午前10時～正午
午後の部＝午後1時～同3時
開始15分前までに市民体育館前にご集合ください。

ふれあいセンターで教室と講座を開講

ふれあいセンター(社会福社会館)では、幼児・児童のための教室と、障害者のための講座を開いています。

受講ご希望の方は3月31日まではがき電話で同センター(元町1228-1 ☎3616)へお申し込みください。なお、はがきには教室名または講座名、住所、氏名、保護者名、電話番号を明記してください。

教室名	実施日	時 間	対象者
絵画教室	土 曜 日 (月2～3回)	14:00～16:00	小学1年生から3年生までの児童と保護者
運動遊び教室			
焼き物教室	9～11月の土曜日(月2～3回)		
幼児体育教室	月 曜 日 (月2～3回)	10:00～12:00	幼稚園、保育園に通っていない3歳以上の幼児と保護者
母と子のサロン(自由参加)	毎週火・木曜日	10:00～12:00	
母と子の広場(自由参加)	毎週水・金曜日	10:00～12:00	幼稚園、保育園に通っていない幼児と保護者

幼児・児童のための教室

各教室とも保護者同伴で、焼き物教室のみ材料代が個人負担となります。なお、母と子のサロン、母と子の広場は自由参加で、申し込む必要はありません。

障害者のための講座

初心者の方を歓迎。受講無料ですが、材料代は個人負担となります。なお、現在受講されている方は、申し込む必要はありません。

事業名	講座名	実施日	時 間
日常生活訓練	機能回復(リハビリ)	毎日(日曜日は除く)	10:00～12:00 14:00～16:00
	生け花講座(池の坊)	毎週月曜日	10:00～12:00
社会適応訓練	ワープロ講座	" 木曜日	
	絵画講座	" 水曜日	14:00～16:00
創作	書道講座	" 金曜日	
	陶芸講座	" 火・水曜日	
	編み物講座(手編み)	" 土曜日	10:00～12:00
	手芸講座	" 金曜日	
更生相談	福祉・生活談	" 金曜日	

弥生ロードウォーキング大会 史跡めぐり大会参加者を募集

三月二十八日(日)午前10時、田代公園集合。田代公園ととりごえ荘をコースに鳥栖の歴史と自然を訪ね歩きます。なお、参加者全員におにぎり弁当をプレゼント。申し込みは鳥栖市観光協会(☎8415)へ。

市軟式野球連盟代表者会議

四月十七日(水)午後六時、市役所二階第五会議室。平成五年度の事業計画、登録、春季野球大会抽選など。市登録料、大会参加料、平成五年度登録名簿をお持ちください。詳しくは事務局・佐藤忠克(市総務課 ☎3504)へ。

アニメ映画「そののババール」

三月十四日(日)午前10時、市民文化会館。全世界の子供たちが読んだ名作童話の映画化。「ぼくとときどきぶた」同時上映。前売券六百元・当日九百円(三歳以上)。詳しくはコープさが生協・中村(☎2817)へ。

離職、転職をされる方へ 職業訓練受講生を募集

電気設備科十五人、建設美容科二十人、OA事務科二十人を募集。期間は四月から六か月間。詳しくは雇用促進事業団・佐賀技能開発センター(佐賀市 ☎0952244231)へ。

3月6日(土)午後3時・同5時45分(2回)、市民文化会館。前売券大人1,000円、中高生800円(当日は一律1,000円)。講師は太田記代子・鳥栖保健所長。詳しくはJA鳥栖基山本所(☎34104)または各支所へ。

